

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてください。

<http://www.tepco.co.jp/kk-np/data/inside/pdf/image1.pdf>

2015年7月17日に不適合管理委員会で確認した不適合事象は、下記のとおりです。

なお、不適合管理委員会で確認した事象の内容から、審議時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

1. GⅠグレード 0件

2. GⅡグレード 0件

3. GⅢグレード 6件

NO.	号機等	不適合事象	備考
1	2号機	防災監視盤に非常用ディーゼル発電機(B)室前防火ダンパーの動作を示す警報が発生し、当該ダンパーの全閉を確認した。当該ダンパーを点検・修理。	
2	4号機	原子炉建屋(主蒸気管トンネル室)とタービン建屋の間(管理区域)にあるブローアウトパネルに損傷(未貫通)を確認した。当該パネルを点検・修理。	
3	5号機	タービン補機冷却海水系ポンプ(C)の点検時、分解部品(主軸、羽根車等)の浸透探傷検査にて指示模様を確認した。当該部品を修理。	
4	7号機	コントロール建屋1階にある作業用電源箱の扉開閉機構の破損を確認した。当該扉を点検・修理。	
5	その他	荒浜側焼却設備において、焼却建屋冷水膨脹タンクの液位が高いことを示す警報が発生し、純水補給水供給弁にシートパスを確認した。当該弁を点検・修理。	
6	その他	荒浜側焼却設備において、焼却炉炉底蓋シール用圧縮機(B)の点検後の起動時、吐出圧力が上昇しないことを確認した。当該圧縮機を修理。	